

難治性肺 *Mycobacterium avium* complex 症に対するアミカシン

吸入療法使用例の解析

〔目的〕

難治性肺 MAC 症に対するアミカシン吸入療法の効果・副作用を解析する

〔調査する内容〕

臨床情報（罹病期間、菌種、病型、BMI、喀痰培養結果、自覚症状、副作用、治療継続期間）を診療録より収集する。収集したデータは匿名化し、データベースを構築し、院内において解析を行う。

〔調査対象〕

2021年7月より2022年9月まで当院にて肺 MAC 症に対して、アミカシン吸入療法（アリケイス）を実施した患者

〔研究成果の発表〕

個人を特定できない方法で解析し、呼吸器疾患に関する学会で発表を予定しますが、データの発表の際には個人が特定されることはありません。

〔研究責任者〕

国立病院機構長良医療センター 呼吸器内科医長 大西涼子

〔研究への不参加の〕

この研究対象者又はその代理人は、この臨床研究によるカルテ情報の利用を拒否することができます。不明な点がある場合や研究への不参加のご希望の場合は、下記のお問い合わせ先に連絡をしてください。

〔お問合せ先〕

国立病院機構長良医療センター 呼吸器内科 大西涼子
電話 058-232-7755